

10 生徒や村人のために安全な飲料水を供給したい

ネパール農村地域の学校で使用される飲料水の安全確保

団体名 特定非営利活動法人
ミランクラブジャパン

主な活動地域 ネパール カトマンズ ダルマスタリ村
ミランダルマスタリ学校

ネパール ●

目的

校内の井戸が涸れそうで水不足に悩まされているミランダルマスタリ学校に、近郊の山麓から水を引くことにより、水不足を解消するとともに安全な飲料水を生徒たちや村人にも供給する。これによって、生徒たちが衛生的な水環境を知り、水の大切さを学び、さらに、学校から地域に向けて水環境の重要性を広めていく。

実施内容

ミランダルマスタリ学校には現在237名の生徒が通学しているが、井戸水の減少や毎年の生徒の増加により、安全な飲料水の供給が困難になってきており、校長先生も「きれいな水を生徒たちに提供できない」ことが最もつらいと言っている。そこで村から500メートル北の山麓にある貯水池から学校までパイプを設置し水を引く計画だ。校内ではトイレと水飲み場の2ヶ所に水道を配備する他、洗面所5個を設置する。工事期間は約5ヶ月間の予定で、村人の協力を得ながら、現地の協力団体「ミランクラブネパール」とも連携して進める。工事に必要な物資の供給など不安要素もあるが、綿密な計画を立て、4月の新学期までには完成させたい。

選考委員のひとこと

この団体は既に23年間にわたって、ネパールの就学困難な女子教育支援を行っており、支援した里子は618名、卒業生が教師になって村に帰ってきた例もある。ヒアリングで活動を継続していく熱意にふれることができた。

TOTO 国際事業企画部 Mさん記



- | | |
|----------------|----------|
| ★水道用パイプを引く | 2010年12月 |
| ★パイプを引いた後の土を戻す | 2011年 1月 |
| ★校庭内の水道工事 | 2011年 2月 |
| ★水道水の供給開始 | 2011年 3月 |



衛生的な水環境を実感し、その大切さを学んでもらいたい



長い活動実績をもとに熱心な説明がなされた



山麓にある湧水をためた貯水池。ここから学校まで水を引く